

【参考】あいち農業イノベーションプロジェクトについて

農業分野においては、担い手の減少や高齢化といった従来からの課題に加えて、カーボンニュートラルや新たなサプライチェーンの構築など新たに顕在化した様々な課題に対応するための新技術の開発と社会実装が求められています。

愛知県では、農総試や大学が有する技術、フィールド、ノウハウとスタートアップの新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、新しい農業イノベーションを創出するために「あいち農業イノベーションプロジェクト」を2021年度から進めています。

2023年度から、本県農業の生産現場が抱える課題解決に向けて、2022年度に選定したスタートアップ等（センスコム合同会社含む）と農総試が共同で研究開発に取り組んでいます（2023年6月8日記者発表済み。）。

【6つのテーマごとの共同研究の概要】

番号	共同研究の相手 (所在地)	概要
テーマⅠ 土地利用型作物のスマートモデルの実現		
1	(株)ジェイテクト (愛知県刈谷市)	収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発<2022年11月～テスト販売開始>
2	(株)誠和。 (栃木県下野市)	データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発
3	サイポート(株) (名古屋市中区)	マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発
4	鋤柄農機(株) (愛知県岡崎市)	気象変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機の開発
テーマⅡ データ駆動型施設園芸モデルの実現		
5	(株)AGRI SMILE (東京都千代田区)	環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
6	(株)TOWING (名古屋市長区)	愛知の野菜品目における高機能バイオ炭利用技術の開発
7	GREEN OFFSHORE(株) (静岡県浜松市)	県内で広く普及している環境測定装置と連動したかん水制御システムの構築
8	Green Drop〔起業予定〕 (名古屋大学)	植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
テーマⅢ 持続可能な畜産モデルの実現		
9	入部百合絵氏〔起業予定〕 (愛知県立大学)	牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発（2者共同実施による選定）
	ファーマーズサポート(株) (鹿児島県鹿児島市)	
10	高須正規氏〔起業予定〕 (岐阜大学)	豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発

番号	共同研究の相手 (所在地)	概要
テーマⅣ テクノロジーで魅せる愛知ブランドの実現		
11	(株)セツロテック (徳島県徳島市)	独自のゲノム編集因子を用いた花きの新品種開発
12	グランドグリーン(株) (名古屋市千種区)	ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発
テーマⅤ 未来へ繋げるサステナブル農業の実現		
13	(株)ニッポンジーン (東京都千代田区)	簡易な DNA 濃縮技術 (農総試開発技術) を用いた環境 DNA の検出キットの開発
14	(株)ミライ菜園 (名古屋市中村区)	大葉を対象にスマートフォンによる AI 病害虫診断技術の開発
15	高圧ガス工業(株) (大阪府大阪市)	企業等からの排出 CO ₂ を利用した光合成条件を最適化する CO ₂ 局所施用技術の開発
16	ジカンテクノ(株) (大阪府大阪市)	高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発
17	センスコム合同会社 (名古屋市中村区)	かん水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園の IoT 土壌管理技術の開発
テーマⅥ デジタルで結ぶスマートサプライチェーンの実現		
18	ウォーターセル(株) (新潟県新潟市)	生産者の栽培状況やこだわりなどの情報を PR する有機米等の販売促進サービスの構築

【今回発表】